

平成30年度 国語科授業の略案 (学習室1)

月日 (校時)		単元名
11月7日(水) (3校時)		国語辞典の使い方
本時のねらい (本時 1/2) ○国語辞典の仕組みと見出し語の並び方を知り、語句を調べる。		
評価規準 関 国語辞典の使い方に興味をもち、進んで調べようとしている。 技 国語辞典を使って、指定した語句を調べている。		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
【導入】 10:35	○国語辞典はどんな時に使っていますか。 ・難しい言葉を調べたい時に使います。 ・言葉の意味を知りたい時に使っています。	
【展開】 課題把握 10:40 見通し 10:45 自力解決 10:50 全体学習 11:05 まとめ 11:10	1 問題を共有する。 ○今日はこの言葉を国語辞典で調べます。 (じゅう、じゅう) (カード、チーズ、ゲーム) (ボール、ホール、ポール) 2 課題を確認する。 国語辞典に出てくるじゅんばんのきまりを見付けよう。 3 じゅうとじゅうを例に見出し語の並び方を確認し、出てくる順番を予想する。 ○国語辞典の言葉はどんな順番で並んでいましたか。今から調べる言葉はどの順番で並んでいると思いますか。 ・あいうえおの順番なので、2番目の文字もあいうえおの順に並んでいます。 ・けど小さい「ゆ」がある時はどっちが先だろう。 ・似ている言葉だけどどっちが先に出てくるのだろう。 4 それぞれどの順番で並んでいるのか調べる。 ○それぞれ出てくる順番を調べて、分かったことをノートに書きましょう。 5 調べて分かったことを発表する。 ○どの順番でしたか。調べて見付けたきまりはありましたか。 ・(じゅう、じゅう)は、小さい「ゆ」は後に出てくること分かりました。 ・(カード、ゲーム、チーズ)は、かあど、げえむ、ちいずに変えて調べると順番が分かりました。 ・(ホール、ボール、ポール)は、ゝや°を見て調べました。 6. 学習のまとめをする。 国語辞典に出てくるじゅんばんのきまりは、 (小さい「ゆ」は後に出てくる。ひらがなにかえると調べやすい。 なにもなし→ゝ→°のじゅんばんに出てくる。)	・児童の手元に調べる言葉の小カードを置いて、操作しながら予想させる。 見出し語 小さい文字 □ □ のばす記号 ひらがなにかえる 関 国語辞典の使い方に興味を持ち、進んで調べようとする。 技 国語辞典を使って、指定した語句を調べている。 ・考えを上手く言えない時は着目すべきところに印をつけ、その部分について言えるようにする。
【終末】 ふりかえり 11:15	7 学習したことの振り返りをする。 ・。あいうえお順で出てくることは知っていたけれど、小さい文字やのばす「一」が出てきた時の順番も分かりました。	